

長島製作所の取り組み

長島製作所では、先進的な取り組みや働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組んでおり、各種制度などで認定・表彰されています。その一部をご紹介します。

■くるみん

「くるみん」とは、仕事と子育ての両立支援について一定の水準を満たした企業に対し、厚生労働大臣が認定する制度のこと。長島製作所では、休業制度を周知する掲示や相談窓口の設置、対象者への声掛けなどを行い、策定した行動計画期間中の育児休業取得率が男女とも100%を達成し、2019年に認定を受けました。

■新・ダイバーシティ経営企業100選

「新・ダイバーシティ経営企業100選」は、多様な人材を活用して成果を上げている企業を経済産業省が表彰するもの。長島製作所は、職場環境の改善提案や社員の多能工化、休暇制度の拡充などの取り組みが高く評価され、2019年に表彰されました。

■いわて女性活躍認定企業

女性の活躍推進に向けて積極的に取り組む企業として、岩手県から2019年に「いわて女性活躍認定企業等(ステップ2)」の認定を受けました。

■地域未来牽引企業

地域の特性を生かして、今後の地域経済を力強く牽引することが期待される企業として、経済産業省から2018年に選定されました。



品質管理課
いしかわ みさき
石川美咲さん
(入社2年目)

女性が安心して働ける環境が整っている

普段は事務室で資料作成などの業務を担当しています。入社して感じたことは「居心地のいい職場」だということです。社員同士の仲も良く、明るい雰囲気の中で楽しく仕事をしています。また仕事と子育ての両立をサポートしている企業のため、時短勤務制度や支援窓口などもあり、女性が安心して働ける環境が整っていると思います。



相談しやすく働きやすい職場環境

設備の保守や点検、設計などの業務を担当しています。工業系の短期大学を卒業しましたが、仕事ではまだまだ分からないことも多く勉強の毎日です。優しい先輩たちが多くいるため、相談しやすく働きやすい環境だと思います。治具や生産ラインを自分で考えて一から設計するため大変ですが、とてもやりがいを感じています。



生産技術グループ
もとだて かずき
本館和樹さん
(入社1年目)

【採用情報】長島製作所では人材を募集しています

個別に連絡をもらった人へ採用面接を行っています。また実際に働く従業員から話を聞ける会社見学も実施しています。興味のある人は長島製作所ホームページからご連絡ください。



さらに、一部の従業員に依存する体制から脱却するために、社員のスキルを増やす多能工化を進めることで、休暇を取得しやすい環境を実現させています。

新宮代表取締役社長は「今後も働きやすい職場環境をつくりつつ、技術力の向上を目指し、地域貢献できる企業として励んでいきたい」と話していました。



長島製作所(前沢工場)を訪問し、会社の魅力取材してきました。

(写真)全工場の従業員が参加して開催したバーベキュー

活気あふれる工場

現在一関市に2工場、奥州市に1工場を持ち、自動車部品や半導体関連部品などを手掛ける金属加工製造業の長島製作所。

製造業の仕事といえば、肉体労働など大変そうなおイメージを持つ方もいらっしゃいますが、長島製作所は従業員の3割以上が女性。また工場内には若い人たちが多く働いており、その表情は明るく、活気のある雰囲気が伝わってきます。

働きやすい環境を目指して

長島製作所では、従業員が生活と仕事を両立しながら、生き生きと働き続けられる職場の実現に向けて、さまざまな取り組みを積極的に実践しています。その代表的な活動が「YKI活動」と「委員会活動」です。「やりづらい(Y)」「気を使う(K)」「イライラする(I)」の作業をみんなで共有して業務改善につなげており、これまでに反映された改善策は1200件以上にも上っています。また従業員は「親睦委員会」や「挨拶委員会」など7つの委員会のいずれかに所属しており、作業現場以外でも自分の意見を伝えやすい状況となっています。

Interview

平泉町に恩返しができるように頑張っていきたい

「くるみん」の認定や「新・ダイバーシティ経営企業100選」に選出されるなど、当社のこれまでの活動が評価されてうれしいのですが、私はそこに至るまでに会社一丸となって全社員で取り組んだプロセスに達成感を感じています。

自分たちの働く場所を自分たちでよくしていくため、2007年に「どんな会社になりたいのか」をみんなで話し合い、「県内の中小企業で一番良い会社になろう」といった夢を掲げました。そして良い会社とは何かを考え、生活と仕事をバランスよく生きていく

ことこそが大切だと実感。「YKI活動」や「委員会活動」などをきっかけに、社員一人一人が積極的に声を上げて業務改善を行う会社の風土が育ち、より働きやすい職場の実現につながっています。また私自身女性として、子育てと仕事の両立に悩んだ経験があるので、社員には同じ思いをさせないように、女性も安心して働ける環境づくりに努めています。

平泉町には創業時にお世話になった人たちがたくさんいるため、地域に恩返しができるように頑張っていきます。



株式会社長島製作所
しんぐわ ゆきこ
新宮由紀子 代表取締役社長



- ① ライン間の自動搬送機や金型製作の自社開発を進め、高効率化や省人化に取り組んでいる
- ② 車部品の溶接加工を行う従業員
- ③ YKI活動で出された改善提案は社員食堂に掲示し、社内共有
- ④ 全社員が参加する成果発表会
- ⑤ 従業員同士でサイクリングを楽しむことも

